

2011 FIA F1世界選手権シリーズ第16戦 日本グランプリレース

メディアインフォメーション Vol.1

開催概要のご案内

大会名称 2011 FIA F1世界選手権シリーズ 第16戦

日本グランプリレース

(英文表記) FIA FORMULA 1 WORLD CHAMPIONSHIP JAPANESE GRAND PRIX SUZUKA 2011

② 国際自動車連盟 (FIA: Federation Internationale de l'Automobile) 社団法人 日本自動車連盟 (JAF: Japan Automobile Federation)

主催 <プロモーター > 株式会社モビリティランド <オーガナイザー > 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)

後 援 三重県、鈴鹿市、鈴鹿商工会議所、鈴鹿市観光協会、 鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会

会 場 鈴鹿サーキット国際レーシングコース 1周 5.807km

日 程 2011年10月7日(金) フリー走行

8日(土) フリー走行・公式予選 9日(日) 決勝 (15:00スタート予定)

9日(日) 次勝 (15:00ペタート)

※開催日時は変更となる場合がございます。

2011年1月10日 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット



はじめに

平素は当社事業に多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。 昨年は皆様のご支援のもと、F1日本グランプリを無事に開催させていただく事ができました。 重ねて御礼申し上げます。

2010年のF1日本グランプリは、日本のモータースポーツ史に残る、素晴らしいレースでした。後に最年少の世界チャンピオンとなるベッテル選手の2連覇に加え、日本代表としてその期待を一身に背負った小林可夢偉選手が、後半の素晴らしい追い上げで7位入賞を果たし、ご来場された10万人近くの観客の皆様に、これまでにない興奮と感動を与えてくれました。

二人の若きスーパースターの活躍は、F1新時代の到来を告げ、今後のF1グランプリがさらに進化していくことを印象付けるに十分なものでありました。

私共も、昨年は『もっと鈴鹿 もっと感動』をテーマに、お客様から寄せられた貴重なご意見をもとに観戦システム・イベント・地域連動を進化させ、様々なサービスを提供して参りました。

今年もお客様からのご意見をもとに、更に進化をさせ、新しい時代のパワーを感じていただけるF1日本グランプリを創り上げて参りたいと思います。

まずは、昨年完売となった可夢偉応援席をご期待に応じて大幅に拡大いたします。

セクター1を見渡せるC席に設定された昨年のエリアに加え、歴史的な追い抜きのポイントとなったヘアピン席にも応援席を新設し、小林可夢偉選手のホームグランプリをファンの皆様の応援と共に盛り上げて参りたいと存じます。

また、安心・快適にお越しいただけるよう、ご要望の多かった予約駐車券とのセット販売を実施いたします。その他、 グループチケットやシニアを対象にしたチケットの新設。またご好評いただいた既存商品にも改良を加え、より豊富な チケットバリエーションでお客様をお迎えしたいと思います。

そして私共の取り組み同様に、「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」では、昨年よりさらに快適に多くのお客様をお迎えできるように、新しいおもてなしの取り組みにも着手いただく予定です。

モータースポーツは依然厳しい環境にありますが、我々は主催者として日本グランプリの価値を高め、その魅力をお伝えし、 ひとりでも多くのファンの皆様にお越しいただけるよう地道に努力を続けて参ります。そのためにも、メディアの皆様ならびに 関係各位には、今後も長きにわたり、弊社へのご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



株式会社モビリティランド 取締役社長 大島裕志



/// MENU

■はじめに	P.1
■MENU	P.2
■FIA F1世界選手権シリーズ	P.3
■観戦チケットのご案内	P.4
■鈴鹿サーキットオートキャンプ場のご案内	P.8
■アクセスおよび駐車・駐輪場のご案内	P.9
■F1日本グランプリウィークは5日間で楽しみ尽くす!	P.10
■鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会の取り組み	P.10
■巻末資料	P.11



//// FIA F1世界選手権シリーズ

サッカーワールドカップ、オリンピックと並び、世界三大スポーツイベントとも言われるF1世界選手権。2011年は新たにインドGPが加わり、ヨーロッパ、南北アメリカ大陸、オーストラリア、中東、そして日本を含めたアジア地域の各国を舞台に、史上最多の全20戦で争われる。参加台数は昨年に引き続き、過去10年で最も多い12チーム24台がエントリー。この24台のマシンに乗る選ばれし24名のドライバーはチャンピオン経験者が5人と、高いレベルでの戦いとなる事が予想される。タイヤは1991年以降F1の舞台から退いていたイタリアの伝統あるメーカー、ピレリが復活。マシンのレギュレーション面ではブレーキ時に放出される無駄なエネルギーを電気的に回収して加速時に使用する「KERS」システムが復活するなど、迫力ある追い越しシーンが増加する要素が新たに加えられた。

最高峰の自動車技術、最高峰のドライバーが集結し、世界最速の名誉をかけて戦うスポーツ、それがF1だ。

2010年ルーキー・オブ・ザ・イヤー(英AUTOSPORT誌)小林可夢偉選手

2004年にヨーロッパに渡り、2009年にはF1直下のカテゴリーであるGP2アジアシリーズで見事チャンピオンを獲得。2009年終盤2戦にトヨタF1チームから参戦すると、いきなり同年のチャンピオンとなるJ.バトン選手と激しい攻防戦を繰り広げ、F1界に大きな印象を与えるデビューを果たす。2010年には、その活躍が認められる形でBMWザウバーF1チームに抜擢され、念願のF1フル参戦を果たすことになる。

ところが、2010シーズンが開幕すると、最初の4戦はマシントラブルで完走もままならない苦戦を強いられることに。 この苦しい序盤戦を通して、小林可夢偉選手はチームと共にマシンの信頼性と戦闘能力の確保に努め、5月の ヨーロッパ戦突入と同時に徐々に頭角を現しはじめ、6月のヨーロッパGP以降は、巧みな戦略で常にポイントを争う



2010F1日本グランプリでの小林可夢偉選手 の走り

レースを展開。持ち前のアグレッシブかつ正確なオーバーテイクシーンで本領を発揮し、F1国際映像を通じ、世界のファンを魅了することに成功。特に、日本グランプリで見せたヘアピンでの数々のオーバーテイクシーンは、小林可夢偉選手の実力が存分に発揮された素晴らしいレースとなった。そして、最終的にシーズン終了までに32ポイントを獲得した小林可夢偉選手は年間参戦ルーキー中最上位となる12位で選手権を終え、シーズン終了後はモータースポーツ界では最も権威があると言われる英国AUTOSPORT誌の「ルーキー・オブ・ザ・イヤー」賞を日本人として初めて受賞。

2011年シーズンは、さらなる活躍が期待されている。

小林可夢偉選手コメント

「皆さんこんにちは。小林可夢偉です。今年、ザウバー・モータースポーツで2シーズン目のF1を戦います。

昨年はシーズン序盤に、車両の信頼性不足から連続リタイヤが続きましたが、 日本から多くの方の応援を実感し、いつか必ず流れが変わると信じて戦っていました。 実際、ヨーロッパラウンドに入ったスペインGPから復調し、それから最後のアブダビ GPまで常にポイント圏内を争える状況で初シーズンを終える事が出来ました。特に、 僕にとっては一番大事な鈴鹿の日本グランプリでは、ファンの皆さんの期待に応え られる走りができて、正直、ホッとしました。

今年は自分の将来が決まる勝負の1年になると思っています。ファンの皆さんの期待も、昨年以上だと思います。また、僕の応援席も拡大されると聞いていますので、プレッシャーのかかる1年になると思いますが、その声援をバネにして頑張ります。なにより、将来を担う子供達にチャレンジする『きっかけ』になれるようなレースをしたいと思っていますので、応援よろしくお願いします。」



2月20日(日)より小林可夢偉選手応援席を一般販売に先駆けて先行販売を実施! 詳しくは「観戦チケットのご案内」をご覧ください。



観戦チケットのご案内

感動をもう一度!可夢偉応援席がパワーアップします!!

2010年のF1日本グランプリで、世界中から喝采を浴びる活躍をした小林可夢偉選手。2011年鈴鹿F1日本グランプリでは、ファンの皆様の声援でホームグランプリを盛り上げるために、小林可夢偉応援席を大幅に拡充してご用意いたします。 応援席は1コーナー・2コーナー・S字の迫力を体感できるC席を倍増し、さらに子ども応援席も新設いたします。また 2010年可夢偉選手が伝説のオーバーティクを成し遂げたヘアピンのI席に応援席を新設いたしました。

小林可夢偉応援席先行発売に関して

■先行発売期間:発売開始2月20日(日)10:00~ 発売終了3月6日(日)23:59■料 金: C席=大人37,000円/大・高校生26,000円/子ども6,000円

I 席=37,000円(3歳以上共通)

■先行発売特典: 専用オリジナルプラスチックパス

■先行発売窓口: ①鈴鹿サーキット インターネット販売く鈴鹿F1チケットサイト>

②ローソン・ローソンチケット

※先行発売で完売の場合は、3月27日(日)以降の小林可夢偉応援席の発売はございません。

早くも発売日時が決定!

券売初日の混雑を緩和するためにエリアごとに分けてチケット発売を行います。 また昨年早くに完売した小林可夢偉応援席は、2月20日(日)より先行発売いたします。

発売開始 発売終了

○小林可夢偉応援席先行発売(C席·I席)·──·2月20日(日)10:00~3月6日(日)23:59

●東コースエリア •

発売開始

発売終了

●東コースエリア駐車券セット ・

光元用炉

◆3月27日(日)10:00~ 4月8日(金)17:00

●企画チケット※1 • ----

発売開始

○西コースを含む全てのエリア^{※2}・

→ 4月10日(日)10:00~

- ※1 企画チケット:レディースシート、グループシート、オーバー60シート、カメラマンエリアチケット、アウトレットシート
- ※2 東コースエリアの観戦チケットは4月10日以降もご購入いただけます。(完売次第、販売終了)
- ※ 車いす観戦券および専用駐車場の詳細は後日ご案内いたします。
- ※「VIPスイート・プレミアム」「フォーミュラワンパドッククラブ™」の販売方法、料金は後日ご案内いたします。

■販売窓口

(1) 鈴鹿サーキット インターネット販売 < 鈴鹿F1チケットサイト>

MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)事前登録のおすすめ

鈴鹿F1チケットサイトより観戦チケットをご購入いただくためには、MOBILITY STATIONへの会員登録が必要となります。F1チケット販売前でも会員登録は可能ですので、スムーズなご購入のために事前のご登録をおすすめいたします。

(2) コンビニエンスストア・プレイガイド

コンビニエンスストア・プレイガイドでの販売は、ローソン・ローソンチケットでの独占販売となります。

LAWSON ローソン



ローソンチケット

(3) お電話による通信販売 <ローソンチケット>

※受付電話番号などの詳細は2月中旬にご案内いたします。

※本年度もフジテレビF1 TICKET SHOPPINGでの販売を予定しております。詳細は後日ご案内いたします。

※各販売窓口における取扱券種、内容は2月中旬にご案内いたします。



観戦チケット/2011年のトピックス

安心・快適に鈴鹿F1日本グランプリをお楽しみいただけるよう、お客様のご要望を反映し、新たな企画チケットの新設および、既存の企画チケットのリニューアルいたしました。

2011年の新たな企画チケット

東コースエリアに駐車券セットを新設!

これまで抽選だった鈴鹿サーキット直営駐車場を、観戦チケットと同時にご購入いただけるよう、3月27日(日)よりセット販売をいたします。また鈴鹿サーキット直営駐車場のご利用台数を増やし、より多くのお客さまにご利用いただけるようにいたしました。

- ※「アクセスおよび駐車・駐輪場のご案内」も併せてご覧ください。
- ※セット販売以外の鈴鹿サーキット臨時駐車場に関しては、6月以降に詳細を発表いたします。

グループシートを新設!

グランドスタンドV1席、V2席に、グループでチケットを購入するとお得な価格になる「グループシート」を新設いたしました。

オーバー60(シックスティ)シートを新設!

アクセスが便利で、トイレや飲食店なども近いグランドスタンドV1席に、60歳以上の方がご利用いただける「オーバー60シート」を新設いたしました。

さらに進化、リニューアルした企画チケット

レディースシートのエリアを拡大!

昨年V1席に新設し大好評だった「レディースシート」を、V2席、B2席にも設置。専用グッズ付きで、エリアのバリエーションを増やし、より多くの女性にご利用いただけるようになりました。

カメラマン向け企画チケットがリニューアルし、よりお買い求めやすく!

昨年、新企画としてカメラマン専用撮影エリアを設定した「カメラマンシート」。今年はさらに皆さまのご意見を 反映し、よりお買い求めやすくなった「カメラマンエリアチケット」(指定席セットなし)として販売いたします。

- ※「カメラマンエリアチケット」は6ヶ所のカメラマン専用撮影エリアおよびエクストラビューエリアの入場が可能です。 お席はございません。(お席が必要な場合は別途お買い求めください)
- ※専用ビブスをご着用いただきます。この専用ビブスはイベント終了後お持ち帰りいただけます。

アウトレットシートのエリア拡大!

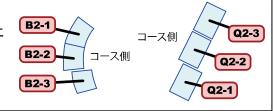
昨年、コースが見づらいお席を割引販売し、ご好評をいただいた「アウトレットシート」。今年はさらにエリアを 見直し、種類を増やしました。

チケット料金の見直しと子ども席の増席により、ファミリーもご観戦しやすく!

東コースエリアのC席、E席の価格を見直し、さらにはお子さま価格を設置するなど、よりお求めやすい価格設定にいたしました。

指定区分の見直しにより、お好みのエリアを選べるように!

B2席を3区分、Q2席も3区分に分けて販売いたします。これにより、よりお好みのエリアでご観戦いただけるようになりました。



安心・安全・快適を目的に実施しております、全席指定席および金曜自由席化*は、 ご好評につき2011年も引き続き実施いたします。

- ※10/7(金)はV1席、V2席、カメラマン専用撮影エリア、「VIPスイート・プレミアム」、「フォーミュラワンパドッククラブ™」を除き、 自由席となります。
- ※10/7(金)限定の金曜日券の発売方法に関しては、8月以降に鈴鹿サーキットホームページにてご案内いたします。



モビリティランド × LAWSON

(鈴鹿サーキット / ツインリンクもてぎ)

プロジェクト進化

モビリティランドが株式会社ローソンとプロモーションパートナーシップを継続強化

モビリティランドは、昨年に引き続き「鈴鹿サーキット」、「ツインリンクもてぎ」で開催するモータースポーツイベントをサポートいただくプロモーションパートナーシップを株式会社ローソンと締結いたしました。

プロモーションパートナーの一環として、コンビニエンスストア及びチケットプレイガイドでの「鈴鹿F1日本グランプリ」 チケットを独占で販売いただきます。これによりチケット販売においては、全都道府県にネットワークのあるお近くの ローソンで「24時間いつでも」、座席の残数状況も「よりわかりやすく」お客様にチケットをお買い求めいただく事が可能です。

また、チケット販売、ポイントカード"Ponta"でのキャンペーン、全国8,885店(2010年12月末現在:ローソンストア100、ナチュラルローソンを除く)の店舗ネットワークを生かした店頭での露出展開実施や、ローソン店内のマルチメディア端末(Loppi)、またはローソンネットショッピングを利用したグッズ販売等も順次展開される予定です。

更に今年はパートナーシップを進化させ、F1だけでなく、モータースポーツファンの拡大に向け、新たなメディアを活用して様々な取り組みを展開していただきます。

新しいプロジェクト企画が続々登場!!

ローソンチケット「小林可夢偉応援席」先行販売

ローソンの関連会社「ローソンチケット」を通じて「小林可夢偉応援席」の先行販売(2月20日(日)10時受付開始~3月6日終了)が実施されます。

- ※先行販売特典「プラスチックパス」となります。プラスチックパスは現地での引き換えとなります。
- ※一般販売は、3月27日(日)10時に受付を開始いたします。

チケット販売に関する詳細は、「ローソンチケットホームページ(http://l-tike.com/)」にて順次発表されます。

E-2席を「ローソンシート」としてローソンで独占限定販売

観戦に便利な「E-2席(=逆バンク~ダンロップコーナー)」が「ローソンシート」として販売されます。

※鈴鹿F1チケットサイトでの取り扱いはありません。

※アウトレットシートは除きます。

「価格けすべて税込】

My y z z z z z z z z z z z z z z z z z z		
大人	高校·大学生	子ども(3歳~中学生)
29,000円	20,000円	6,000円

「レディースシート」「カメラマンエリアチケット」をローソンで販売

昨年人気があった「レディースシート(V1·V2·B2)」「カメラマンエリアチケット」が販売されます。

※グッズや特典詳細は鈴鹿サーキットホームページをご参照ください。

「価格はすべて税込]

レディースシート	レディースシート		ナノニフシェナリフエケット	
V1席	V2席	B2席	カメラマンエリアチケット	
50,000円	76,000円	57,000円	40,000円	
(累進割引あり・最大6名様まで)	(V2-12エリア)	(B2-3エリア)	(6ヶ所の撮影エリア入場可、指定席は付きません)	

「鈴鹿F1日本グランプリ」ポイントカード"Ponta"でのキャンペーン

毎日のお買い物でポイントが貯まるローソンポイントカードのポイントでご応募いただける懸賞キャンペーンが実施されます。 懸賞へのご応募は、ローソン店内のマルチメディア端末(Loppi)、またはパソコン、携帯電話にて行っていただけます ※キャンペーンの詳細は、毎月1日にローソン店舗で配布される「Ponta News!」または、

「ローソンホームページ(http://www.lawson.co.jp/)」にてご確認ください。



[価格はすべて税込]

観戦席配置図、料金

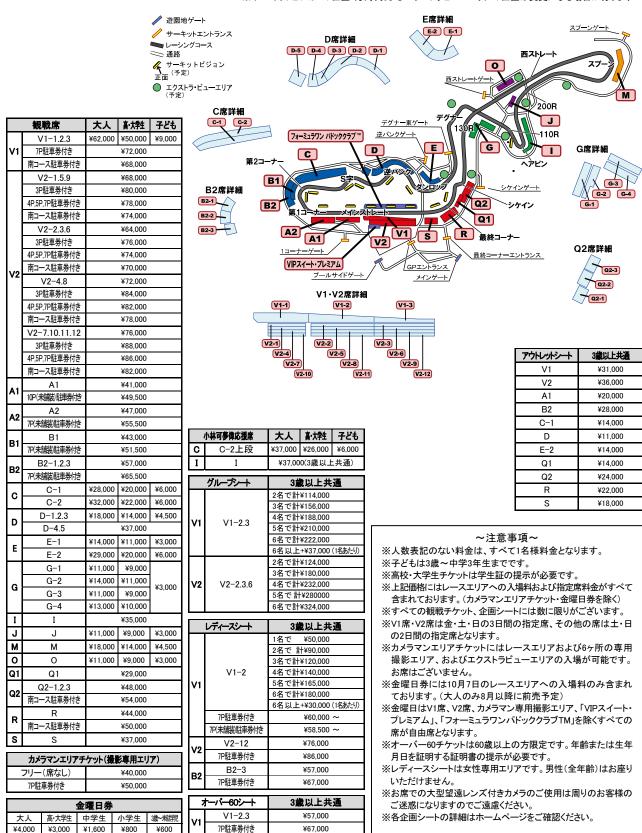
¥4.000

¥3.000 ¥1.600

¥800

¥600

※サーキットビジョンの位置・方向、およびエクストラビューエリアの位置は変更になる場合があります





/// 鈴鹿サーキットオートキャンプ場のご案内

モバイルエリアの充実で、さらに快適に!!

昨年ご好評いただいたモバイルエリアがさらに充実。携帯電話やパソコン充電などに便利な電源設置やインターネット 環境を整え、ますます快適なご利用環境をご提供いたします。(詳しい環境スペックは、今後ご案内いたします)

■申込方法

●申込開始日時: 2011年3月26日(土) 9:00より受付開始

●申込方法:電話受付のみで先着順 TEL:059-378-5489(予約専用)

※一回の受付につき、おひとり様で2サイトまでお申込みいただけます。

●申込時間:9:00~17:00

●ご利用期間: 2011年10月7日(金)~10月10日(月·祝)

●ご利用料金: (価格はすべて税込)

サイト種別		サイト数	料金(定員)
常設エリア 個別サイト グループ・	キャラバンサイト(上下水道、AC電源あり)	5	70,000円(4名)
	個別サイト(AC電源あり)	10	65,000円(4名)
	グループサイト	20	100,000円(8名)
	フリーサイト	120	53,000円(4名)
特設エリア	第2オートキャンプ場	160	30,000円(4名)

- ※ オートキャンプ場のご利用に際しては、別途「2011年F1日本グランプリ」の観戦チケットが必要となります。
- ※ 3歳より上記料金が適用となります。
- ※ 完全予約制です。ご予約されていない方はご利用いただけません。なお、販売定数に達した時点で以降のお申込みについてはキャンセル待ちを承りますが、こちらも一定数に達した時点で締切りとさせていただきます。
- ※ 各サイト内の場所指定はお受けできません。予めご了承ください。
- ※ 定員を超える場合、常設エリアは10,000円/人、特設エリアは7,000円/人の追加料金を別途申し受けます。
- ※ 各サイトの基準となる広さは、常設エリアが9.0m×9.0m、特設エリアが2.4m×4.0mとなります。
- ※ 2輪車でご利用のお客様は、第2オートキャンプ場をご利用いただきます。 なお、第2オートキャンプ場はテントエリアと駐車スペースが別の場所となりますのでご注意ください。
- ※ 1サイトご予約につき自動車1台(グループサイトは2台)のご宿泊者専用駐車パスを発行いたします。 この駐車パスにて、オートキャンプ場内の専用駐車スペースにご駐車いただけます。 制限台数を超えた車両につきましては、オートキャンプ場内にはご駐車いただけません。 また、2輪車については1サイトにつき2台ご駐車いただけます。
- ※ お申込みいただいたお客様には、後日ご案内書をお送りいたします。 ご利用料金をお振込みいただいた時点でご予約が完了いたします。 なお、一度お振込みいただいたサイトご利用料金は払い戻しいたしかねますので、予めご了承ください。
- ※ 天然温泉「クア・ガーデン」のご利用には、別料金が必要です。
- ※ オートキャンプ場のご利用にあたっては、ペットの持込み、直火での調理等、深夜における騒音やエンジンのアイドリング等の行為は、固くお断りさせていただきます。

鈴鹿サーキットオートキャンプ場は昨年に引き続き、当日予約サイト(通称:持込みキャンプエリア)の販売は実施せず、完全予約制とさせていただきます。



//// アクセスおよび駐車・駐輪場のご案内

鈴鹿サーキットではF1日本グランプリにおける交通渋滞緩和のため、公共交通機関でのご来場を推奨しております。

お車でお越しの際には推奨ルートをご利用いただきますと比較的スムーズにご来園いただけます。

また昨年多くのご要望をいただいた鈴鹿サーキット直営駐車場(正面駐車場および南コース駐車場)と観戦チケットをセット販売することにより、抽選ではなくお申込み順でご購入頂くことが可能となりました。

~鈴鹿サーキット直営駐車場に関するご案内~

- ※鈴鹿サーキット直営駐車場は前売制です。
- ※期間中、直営駐車場はご利用日数【ご利用期間:10月7日(金)~9日(日)】に関わらず同じ料金となります。
- ※駐車枠の大きさ5m×2.5mに収まる車両となります。
- ※10月7日(金)6:00~9日(日)決勝スタートまでは出入り自由となります。
- ※10月9日(日)有効な4輪駐車券をお持ちのお客様は、10日(月・祝)も無料で正面駐車場をご利用いただけます。
- ※10月6日(木)は前売駐車券の有無にかかわらず1,000円にて駐車いただけます。(当日受付・当日のみ有効)

観戦チケットと直営駐車場をセット販売することにより、より快適な駐車場予約を実現!安全な歩行ルートにてご入場いただけるよう、直営臨時駐車場を設けます。

- 1. 鈴鹿サーキット直営駐車場(正面駐車場および、南コース駐車場)は、3月27日(日)より観戦チケットとセットで販売いたします。【鈴鹿F1チケットサイト限定販売/対象観戦チケット: V1、V2、A1、A2、B1、B2、Q2、R、カメラマンエリアチケット、レディースシート、オーバー60シート】
- 2. 駐車券とのセットが設定されていない観戦チケットをご希望のお客様は、鈴鹿サーキット直営臨時駐車場(南コース駐車場の一部や、みそのエリア、スプーンゲート周辺エリア)の駐車券をお買い求めください。(6月以降に詳細を発表いたします)【鈴鹿F1チケットサイト限定販売】
- 3. 事前に駐車券をご購入いただけなかったお客様にも安心してご来場いただけるよう、当日受付臨時駐車場^{*1}をご用意いたします。(6月以降に詳細を発表いたします)
- 4. より多くのお客様のご利用いただけるよう、鈴鹿サーキット正面駐車場は、駐車台数を約200台増加し、直営 臨時駐車場も増加予定です。
- ※1 満車になりました場合は他社様駐車場をご案内する場合がございます。

バイク駐輪場および自転車置き場を設けます

当日先着順受付のバイク駐輪場(有料)を正面駐車場と南コース駐車場に設けます。また自転車でご来場されるお客様のために、各ゲート付近に自転車置き場(無料)を設けます。

■バイク駐輪場料金:10月7日(金)~9日(日)3日間通し1,000円/台

- ※3日間出入り自由です。
- ※先着順の当日受付となります。満車の場合は別駐輪場へのご案内となる場合があります。
- ※10月10日(月・祝)は正面駐車場のみとなります。(別途料金必要:500円/台)

アクセスについて

ご来場は公共交通機関のご利用を!!

公共交通機関で、多くのお客様のご利用にお応えできるよう、電車では臨時便の増発を「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」を中心に調整しております。臨時便ダイヤは決まり次第詳細をお知らせする予定です。また、近鉄白子駅-鈴鹿サーキット間の専用シャトルバスの運行も行います。

お車でのご来場は推奨ルートのご利用を!!

お車でご来場いただくお客様の交通集中による渋滞を少しでも軽減するため、各方面からの推奨ルートをご案内いたします。スムーズなご来場、ご帰宅のためにも、各方面からは推奨ルートをご利用ください。

直営駐車場・バイク駐輪場・自転車置き場、および推奨ルート図を巻末資料に掲載いたしました。こちらも併せてご覧ください



//// F1日本グランプリウィークは5日間で楽しみ尽くす!

F1日本グランプリウィークは、10月6日(木)から10日(月・祝)までの5日間、存分にお楽しみ頂けるイベントを開催いたします。恒例の特別ピットウォーク&ドライバーサイン会や、お祭り気分をさらに盛り上げるイベントの開催、スペシャルゲストの登場が予定されている前夜祭など、初めてF1観戦されるお客様から、お子様、ファミリー、女性、そしてF1観戦ベテランの方まで、サーキットにお見えになった皆様が鈴鹿を満喫できるように盛りだくさんのイベントプログラムでお迎えいたします。

//// 鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会の取り組み

(鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会 = 【略称】鈴鹿F1協議会)

鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会は、国や三重県、鈴鹿市ならびに周辺の5市町(津市、四日市市、桑名市、 亀山市、菰野町)、観光、経済、交通に関する団体など32団体で構成され、2010年からは観光庁がオブザーバーとして 参画しています。下部には『環境整備部会』と『おもてなし部会』を設置し、交通アクセスの整備やおもてなしの向上並びに 地域の活性化を図っています。2011年も、全国から鈴鹿にお越しいただく観戦者の皆様にとって、快適で思い出深い 観戦となりますよう、魅力あるおもてなしイベントを実施するとともに、スムーズなご来場のための交通円滑化策、ホーム ページを活用した交通・観光・宿泊情報の発信、国内外からの誘客増員など、様々な施策を進めて参ります。

■2011年鈴鹿F1協議会の取り組み事業(案)

2010年の鈴鹿F1日本グランプリの際には、渋滞緩和策や様々なおもてなし事業を実施した結果、観戦者の皆様に大いに満足していただくことができ、アンケート調査においても、高い評価をいただくことができました。より快適な観戦をご支援するための2011年鈴鹿F1日本グランプリに向けた取り組み事業の一部をご紹介します。

1. 公共交通の充実を図ります!

- 〇公共交通機関利用促進キャンペーンの展開
- ○利用ピークに合わせた臨時便の増発
- ○専用シャトルバスの運行(近鉄白子駅~鈴鹿サーキット)

2. 快適なアクセスを提供します!

- 〇自動車交通推奨ルートの案内
- 〇来場方面別駐車場の事前予約
- 〇周辺交通状況の把握と情報提供

その他、FMラジオ・道路情報板等による交通情報の発信、SA・PA・道の駅でのチラシ配布等、渋滞緩和に有効な取り組みは、2011年も継続実施を予定しています!

3. おもてなしの心で観戦・観光に有益な情報を発信します!

- ○協議会日誌(ブログ)による地元・地域情報の発信
- 〇タウン雑誌の配布
- 〇宿泊情報の提供

その他にもイベント満載!

イベント情報の詳細は決定次第随時発信します!

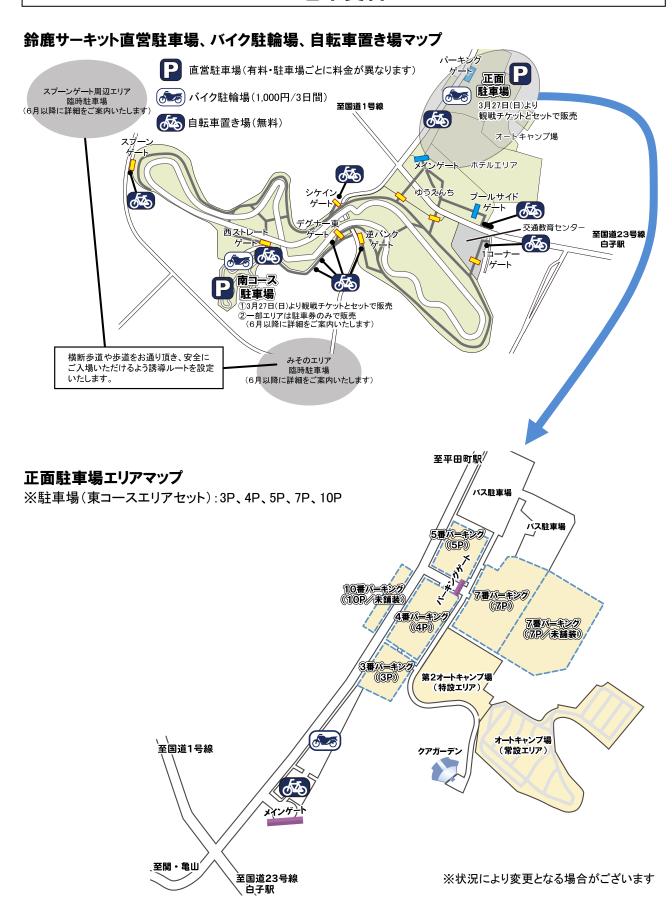
また、少しでもたくさんの皆様におもてなしイベントに参加していただくため『鈴鹿F1 協議会ホームページだけのマル秘宿泊情報』や『宿泊施設の空室情報』も継続発信していきます!

SUZUKA21 鈴鹿F1日本グランブリ 地域活性化協議会 http://suzuka21.com/

お問合わせ 鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会 事務局:鈴鹿市商業観光課 〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 TEL059-382-9020 / FAX059-382-0304



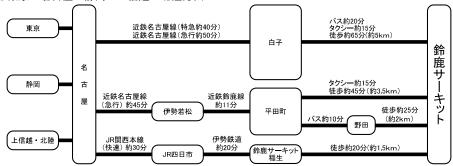
巻末資料

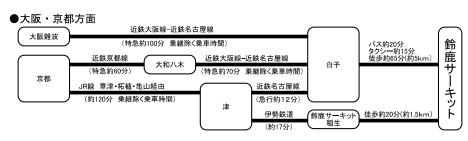




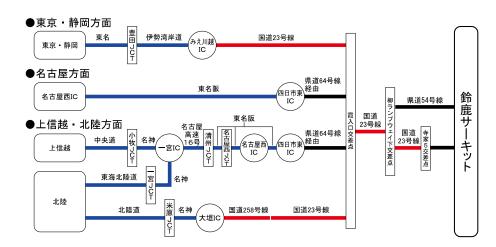
公共交通機関路線図

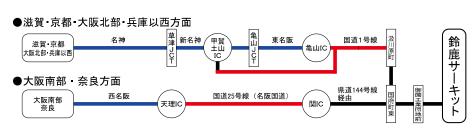
●東京・名古屋・静岡・上信越・北陸方面





お車推奨ルート





株式会社モビリティランド 〒510-0295

三重県鈴鹿市稲生町7992

鈴鹿サーキット

TEL(059)378-1111 URL http://www.suzukacircuit.jp/